

“粹なネットの仲間たち”

東京中央ネット交流会

左から大島博(千疋屋総本店社長)、山本徳治郎(山本海苔店社長)、細田安兵衛(榮太樓總本鋪相談役)、山田晃子(ヤマダクリエイティブ社長)、田中廣(タナチヨー社長)



ここに集まつたのは、NPO（特定非営利団体）法人「東京中央ネット」の理事を中心とする仲間たちです。東京中央ネットは、一九九九年に設立しました。中央区のインターネット局として、新しい形のポータルサイトを運営し、銀座、日本橋、築地、晴海などのさまざまな情報発信を中心にデジタルネットワーク化の推進に努めています。立ち上げのきっかけは、東京青年会議所創立五十周年並びに二十三地区委員会の一つとして発足した中央区委員会設立二十五周年の記念事業の一環としてでした。東京中央ネットのホームページ (<http://www.tokyochuo.net>) では、インターネット

テレビとして区内に密着した映像ライブラリーを配信することから、区内の最新情報、観光ルート、イベントの紹介に加え、区内にゆかりのある人々、伝統技術・工芸や古典芸能、老舗飲食店、また、デパ地下情報、OLの声、プレゼントコーナーなど多彩なコンテンツが発信されています。また、地図情報や英語版、携帯サイトもあります。

設立以来、理事長の山本徳治郎さんは、私たちの先輩として強いリーダーシップで会を引っ張っています。細田安兵衛さんは、東京中央ネットの相談役で、幅広いアドバイスを戴ける人生の大先輩と言えます。副理事長の大島博さんは、いつ

も穏やかで会の良きまとめ役です。田中廣さんは、会員拡大担当の専務理事で、濃やかな心配りで活動しています。

私は、山田晃子は、広報制作担当の専務理事として中央区内を駆け巡っております。私たちは、この会のみならず区内の事業にそれぞれの立場で参画しております。お会いする機会も多々あり、ざっくりはんに何でも話し合える仲です。

受け継がれてきた文化や伝統と新しいものを融合しようとする、この「活力あるまち」の魅力を、多くの人々に知つて戴きたい、というのが私たち江戸っ子、自称「粹な仲間」の活動の原点です。

(山田記)